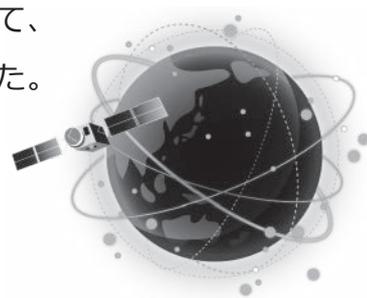


2026年度当初予算案

県議会での提案説明では、宇宙関連産業の振興について、「県としては、JAXAや県内自治体、宇宙関連企業などと引き続き連携し、『人工衛星といえば神奈川県』という本県の強みを最大限に活かしながら、本県を日本の宇宙関連産業の拠点として、さらに充実させていきたい」と強調しました。



主な施策は以下のとおりです

◆子ども・子育てへの支援

国の高校無償化により所得制限を撤廃するとともに、県独自で上乗せを行い、県内平均授業料である48万円まで支援します。

◆教育の質の確保と学びの充実

教員の働き方改革を加速化させるため、生成AIを活用した校務サポートを行います。加えて、部活動における教員負担の軽減を進めます。

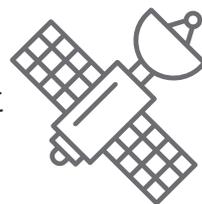


◆神奈川の魅力づくり

2027年に開催される国際園芸博覧会（GREEN×EXPO2027）に向けて、機運醸成を行うとともに、これを契機として観光振興を推進します。

◆県内経済・産業の活性化

宇宙関連産業の振興として、衛星の開発等に必要な振動試験設備を整備するとともに、衛星データを活用した事業化支援を拡充します。



◆共生社会実現への取組

地方独立行政法人「神奈川県立福祉機構」を設立し、地域生活支援や科学的な福祉の研究に基づく当事者目線の取組を推進します。

Profile

谷口 和史 プロフィール

神奈川県議会議員 4期目
神奈川県議会 副議長

委員会

産業労働常任委員会

LINE



facebook



X



Instagram



KAZUFUMI.TANIGUCHI

県政報告



県議会控室

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県議会公明党控室 TEL:045-210-7630/FAX:045-210-8912